



# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：大越 将司 幹事：星野 実
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 小倉 光夫・会報担当 石田 英世

2023年11月8日(水)  
第25巻 第17号

通巻第1047号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail: [rc@oamirotary.com](mailto:rc@oamirotary.com)



世界に希望を生み出そう

### 本日の例会

- 点 鐘 会長 大越 将司
- ソング それでこそロータリー
- 会長挨拶 会長 大越 将司
- 幹事報告 幹事 星野 実
- プログラム
- 諏訪ガバナー補佐訪問  
「戦略計画について」

### ニコニコBOX

大越 将司 会長  
小倉委員長、ご尽力いただきありがとうございました。  
泉 恵子 会員  
四之宮さん、柿ごちそう様でした。

例会日	11月1日	10月11日
会員数	30	30
出席	18	19
欠席	12	11
M U	0	0
免除	8	6
出席率	86.67%	83.33%

### 会長挨拶

大越 将司 会長



みなさん、こんにちは。早いもので本日から11月、今年も残すところあと2か月となりました。年末に向けて、お忙しい日々をお過ごしかと思いますが、どうぞお身体ご留意ください。

さて 本日の理事会で広報・公共イメージ向上委員長の小倉会員より、大網ロータリークラブのInstagramアカウント開設の報告がありました、ありがとうございます。今年度 私が掲げているテーマが「顔の見えるロータリー」ですので、小倉委員長のおかげで、私の今年度の目標は、ほぼ達成したといっても過言ではないでしょう。冗談はさておき、数あるSNSの中で、私がInstagramにこだわったのには理由があります。それは、世代・性別毎にSNSの利用率が違うためです。

令和5年6月に総務省から発表された「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」によると、SNSのうち全世代で最も利用率が高いのはLINEで94.0%、全世代でダントツですね。LINE以外のSNSを比較してみましょう。X(旧Twitter)・Facebook・Instagram・mixi・GREE・Mobage・Snapchatといった7つのSNSを比較すると、Instagramは全世代利用率50.1%とLINEに次いで2位。世代で比較すると、10代・20代は70%以上の利用率で、それ以外の世代も幅広く普及しています。一方でFacebookは30代・40代は40%前後の利用率と高くなっていますが、10代はわずか11%と若い世代はほとんど使っていないことが分かります。男女比についても、TwitterとFacebookは男性の利用率が若干多い一方で、Instagramは男性41.4%・女性58.9%と女性が17.5%も多く利用しているそうです。

以上から、今後ロータリークラブの活動を最も知ってもらい、会員になる可能性がある10代から20代の若者、そして女性に訴求するSNSとして、「Instagram」を選択しました。私が調べた限りでは、2790地区でInstagram開設しているクラブは、勝浦・千葉幕張・柏など6か所。一方Facebookは茂原など15か所でした。2790地区のクラブ総数82クラブから考えると、先んじた取り組みと言えるのではないのでしょうか。

ただ開設して終わりではありません。ロータリークラブの魅力ある活動をいわゆる「見える」写真に撮り、アップしていくことが大切です。今月は情報研修会、ガバナー補佐訪問、産業文化祭、旅行、子ども食堂と行事が目白押しとなっています。皆様が活動に参加して頂き、大網ロータリークラブの魅力を発信していくご協力をお願いできればと思います。

まずは、小倉委員長おつかれさまでした。以上で、本日の会長挨拶といたします。



2025 年規定審議会クラブ提出制定案承認（郵便投票）の件

本年 8 月 1 日付 E メールで全クラブに案内した 2025 年度開催の規定審議会で審議される制定議案について、提出期限（10 月 16 日）までに千葉クラブより 4 議案の提出がありました。

地区立法案検討委員会は慎重に精査し、いずれの提出議案も適格と判断しました。次に別紙記載の制定案を 2025 年開催の規定審議会へ提出するにあたり（RI 事務局提出最終期限は本年 12 月 31 日）、国際ロータリー細則第 7 条規定審議会（7,030 クラブおよび地区提出の立法案の承認）に基づき、地区承認を地区内クラブの郵便投票にて行う事といたします。

地区内全クラブにおかれましては、クラブ理事会、またはクラブ協議会にて審議の上、別紙「郵便投票用紙の 1～4 の制定案」にクラブ決議（賛成・反対・棄権のいずれかに丸印）を記入の上、会長・幹事が署名し、2023 年 11 月 25 日（必着）にてガバナー事務所宛にご回答ください。

（郵便、FAX、電子メール（E メール）およびインターネットテクノロジーのいずれも可。国際ロータリー定款第 14 条解釈の仕方）評決は、国際ロータリー細則第 12 条ガバナーの指名と選挙に準拠するものとし、各クラブの投票権も 12.050.1 の規定通りとします。結果は同細則 12.050.2 に基づき、地区内で、投票委員会を開催し、有効投票の過半数をもって地区承認とします（12.050.3）。投票委員会委員は、地区立法案検討委員会委員の「PDG 漆原稔子氏」、「PDG 梶原等氏」、及び「PDG 小倉純夫氏」に委嘱しました。別紙：1～4 はクラブ提出制定案 5 は郵便投票用紙です。なお、貴クラブの立場は提案する事に賛成か否かを審議することで、議案内容についての賛否は地区代表が決めます。

2023 年 11 月 25 日（必着）

11 月 22 日（水）指名委員会終了後、2025 年規定審議会提案について皆様と協議させて頂きます。宜しくお願い致します。

11/7 開催 第 7 グループ情報研修会

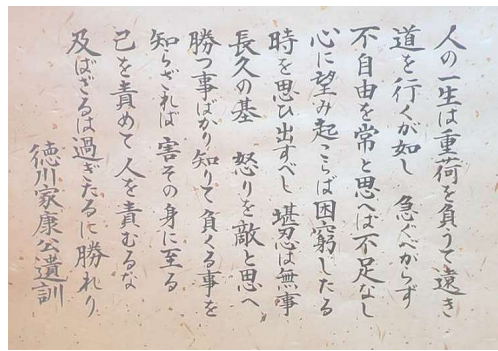
於：九十九里ヴィラ そとぼう



さいたま市の中央区（旧与野市）にて、石材の卸問屋を営んでおります原産業の原 真と申します。長年ご愛顧いただいております斉藤石材興業の斉藤社長にお引き立ていただきました。このような機会をいただきまして、誠にありがとうございます。



今年の大河ドラマの主役である徳川家康の遺訓があります。



人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし。急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なし。ここに望みおこらば困窮したる時を思い出すべし。堪忍は無事長久の基、いかりは敵と思え。勝つ事ばかり知りて、負くこと知らざれば害その身にいたる。おのれを責めて人をせむるな。及ばざるは過ぎたるよりまされり。

ドラマで描かれている家康の一生を観ながら、この言葉を反芻しております。戦乱の世を収め、一時的な栄華ではなく、持続的な平和の基礎を築かれた先人の教えを教訓として、精進していきたくと思っています。

当たり前のことですが、今の日本社会や文化があるのは、そうした先人達の営みの上にあります。そして、私たちの命があるのも、多くの先祖の存在の上にあり、10 代遡れば 1024 人もいられると言われております。それだけいる先祖ですが、その中のどなたか一人がいなかったとしたら、私たちはこの世に存在しているのでしょうか？



トーナメント表のように積み木を積んで、その積み木をご先祖様と見立て、その一つを抜いてみると、一番上に積んだ積み木（自分）は、見事に崩れ落ちます。

当たり前のことですが、一人ひとりの先祖の存在なくして、今の私たちはありません。

この当たり前のことへの感謝の気持ちを忘れないように、お仏壇やお墓に手を合わせる習慣を続けていきたいと思いますし、子孫や後輩などといった私たちのあとを引き継いでいってくれる人たちのためにも、自分の命を大切にしたいと思います。



子ども食堂寄付金贈呈



ひすいかい子ども食堂開催  
期日：2023 年 11 月 26 日（日）  
皆様のご協力をお願いいたします。